

# 夢 塾 だ よ り

～ 合格体験記 (船越 唄さん) ～

(第44号) 令和3年3月27日



こんにちは。愛媛大学 法文学部 人文社会学科に後期日程で合格した普天間高校の船越唄です。私の受験生活は正直「谷」ばかりでした。難関大学と呼ばれるH大学を目指して1年半、ひたすら勉強に励みましたが、模試ではずっと E判定かD判定。着々と点数を上げていく周り自分とのギャップ、志望校と自分の学力とのギャップに愕然とし、くじけそうになりながらも勉強机に向かう日々でした。

さすがに難関大の壁は高く、前期日程では不合格。大きなショックを受けましたが、落ち込む暇などなく後期試験を受け、第二志望ではありましたが無事合格できました。

第一志望校に落ち、第二志望校に行くことになりましたが、気持ちは少しも後ろ向きではありません。第一志望校にいけない悔しさもありますが、それ以上にこの1年半目標に向かって全力を尽くした自分を誇りに思っています。毎日見えない大きな敵と一人で戦い、何度も逃げ出したくなりました。でも黙々と机に向かい、早く終われと何度も思って勉強していました。

受験を終わった今振り返ってみると、私に取り組んだ時間、それはすごく大切に貴重な時間だったと思えます。『合格』と同じくらい、苦しみながら戦ったあの『時間』が素晴らしいのだと気づくことができました。

これから受験を迎える皆さん。真剣になればなるほど、苦しい日や逃げ出したくなる日も来ます。でも必ず終わりは来ます。だから、今できることを、精一杯やって全力で戦えば大丈夫です。

私は4月から新しいスタートを切ります。そこをどんな場所にするかは自分次第と信じて、新しい場所でも私らしく頑張ります。夢塾の後輩となる皆さんも一緒に頑張りましょう。

最後になりましたが、夢塾の健勇先生、知念先生、山内先生、そして夢塾の私専用だった机さん、本当にありがとうございました。

中学3年生から夢塾生として学んでこられて本当に嬉しく思います！  
またいつか遊びに来ます！本当に4年間ありがとうございました。